(評	価)女	象	令和	7	年度	
編	成	区	分	9,	月補正	E
記			H	R'	7 7 1	0

## 第3次総合計画 実施計画事業シート

担当課	学	校	教	育	課
課長名					
担当者					

対象事業名(事業番号)

有川学校給食センター跡地擁壁整備事業

(106)

会計の選択	一般	会計	ハード・ソ	フト・維持等の選択	ハード	
新規・継続事業の選択	新規		政策評価の	選択	評価対象(新規)	
単独・補助・県営事業の選択	単独		重点政策(総合戦略)の選択		未計上	
	基本目標		1	自然豊かで快適に暮ら	し続けられるまち	
第3次総合計画の位置付け	分 野		19	公共施設マネジメント		
(体系表を確認し選択して下さい)	政 策		191	維持更新に係る費用抑制と快速	<b>適利用の為の保全計画</b>	
	施策		1912	安全・快適性の確保		

事	業期間(選択	(5	単年度事業				続	事業の場合		年度	~		年度
			令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年	度	令和11年度	令和1	2年度	令和13年	茰	計
事	業費(千円)	)	7,040										7,040
	国 費	ţ											0
	県 費	į											0
	起債	į											0
	その他	Ţ											0
	一般財源	į	7,040	0	0		0	0		0		0	7,040
交付金等名								補助	力率				

事業の目的 (誰を対象に、どの 様なやり方で、どの 様な効果をえようと しているのか) 令和6年度に有川学校給食センターを解体したが、雨水の流れが変わり、既設のブロック塀 (下は石積)・転落防止柵側へ流れるようになり、ブロック塀と石積の間から土砂が隣地 (民地)へ流れ出すようになった。また、ブロック塀と転落防止柵も隣地側へ傾ており危険 な状況である。

擁壁を整備し、安心・安全な環境づくりを図る。

◆全体事業計画又は事務フロー

事業の概要

有川学校給食センター跡地の擁壁整備工事を行う。 練積ブロック L=13.3m A=40.0㎡ 転落防止柵 L=16.5m

◆当年度事業計画

14節 有川学校給食センター跡地擁壁整備工事 7,040千円 練積ブロック L=13.3m A=40.0㎡

転落防止柵 L=16.5m

その他 特記事項 事業の必要性 (現状における問題 点、その要因、今後 の課題)

現在、応急対策として、土のうを並べ雨水が隣地へ流れないようにしているが、長期的な対策とならないため、擁壁を整備し、安心・安全な環境づくりが必要となる。

			採択	•	所管案のとおり		事業のやり方改善		事業規模拡大	
	事業の方向性		沐八		事業規模縮小		事業統廃合		その他	
2			不採択		企画不十分					
2 次			一部不採択		企画不十分					
評価	評価理由	給1	給食センターの解体跡地であり隣地への影響を考慮し早急に実施する必要がある。							